

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
5年

6月20日(金)4時間目

国語 「インターネットは冒険だ (2/7)」

本時のねらい

◎学習の見通しをもち、説明文の学習に全力参加しようとしている。(学びに向かう力・人間性等)

本時のこだわり

○「読みたい!」を高める教材との出会い。あえて「アナログ」を経験し、インターネットと比較することで、題名とのギャップを感じさせます!

段 階	学習活動	指導・支援 (○) 評価 (☆)
導入  	1. 百科事典や辞書を使い、キーワードの意味を調べる。【仕掛け】	○「図書館へ行こう」や熟語の意味調べなどの学習を生かし、百科事典、辞書を使ってキーワードの意味が見付けられるようにする。
	2. インターネットを使い、キーワードの意味を調べる。【仕掛け】 C:インターネットで調べるとすぐに分かった! C:インターネットの良さを感じた。	○一早く知りたい情報を得ることができるインターネットの良さを感じさせる。
	3. 題名「インターネットは冒険だ」に着目し、教材文に書かれていることを予想する。【共有化】 C:インターネットには良いところもあるけど、危ないこともあるから C:冒険はハラハラするもの。それに繋がっている?	○なぜインターネットは「速い」や「便利」という言葉ではなく、筆者は「冒険」という題にしたのか考えさせる。 ○個人→ペア→全体の流れで、時間を見ながら共有する。
展開   	4. 教材文を読む。(範読)	○分からない漢字には振り仮名をつけるよう言葉掛けする。
	学習の見通しをもとう 5. 単元でどのように学習を進めていくか確認する。	○「見立てる」で押さえた説明文の読み方を生かして、文章の構成や内容理解を行うこと、要旨をまとめること、自分の考えを表すことを、単元を通して学ぶことを伝える。 ☆学習の見通しをもち、説明文の学習に全力参加しようとしている。(観察・発言)
まとめ 	6. 2回目読みをする。	○2回目読みを通して、筆者の主張、序論・本論・結論、問いと答え、文章の型など、自力で分かるところまで読み深めさせる。
	7. 振り返り・次時の予告	○説明文の読み方を生かしながら、次回は内容理解を確かめていくことを予告する。

